

みなお通信

高崎市議会議員 高橋美奈雄

〈市政相談連絡先〉

〒370-0041

高崎市東貝沢町2丁目32-6

TEL&FAX 027-363-2733

E-mail: minao.t@jcom.home.ne.jp

3月市議会定例会報告

令和2年第1回市議会定例会は、2月25日から3月18日までの23日間の会期で開かれました。本定例会では、令和元年度高崎市一般会計補正予算

(第8・9号)、財産の取得について(災害対策車)、令和2年度高崎市一般会計予算、7特別会計、水道・公共下水道事業会計の各予算、包括外部監査契約の締結について、高崎市駐車場事業特別会計条例の廃止について、高崎市副市長の選任同意について、人権擁護委員候補者の推薦についてなどの議案の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

3月定例会は新年度予算を決定する重要な議会で、市長の施政方針や財務部長の提案説明を受けた後、3つの会派の代表議員が総括質疑を行い、市長が答弁しました。また、各分野の事業内容については、4つの常任委員会と環境施設建設特別委員会、都市集客施設整備特別委員会において詳細に審議が行われました。

《令和2年度予算関係》

一般会計予算は、前年度比1.6%減の1,655億2,000万円で、特別会計、企業会計を合算した予算の総額は、2,669億4,259万円となりました。

主だったもので131項目の経費削減を行い、いかに財源を効率よく効果のある事業に配分していくか、また限られた人員で最大の効果を上げるよう、職員配置を見直しました。『新しい高崎』の理念と基本政策の実現に向けた施策を展開するため、重点事業等に69項目を選定し、本市がさらに成長・発展していく積極的なまちづくりを進めるための予算編成に取り組んだと言えるでしょう。高崎芸術劇場建設事業や駅東口第九地区第一種市街地再開発事業等大規模プロジェクト終了の一方で、高浜クリーンセンター建設事業に約60億7,600万円計上されています。

予算は議決しましたが、新型コロナウイルスの影響による経済状況の悪化が懸念されることから、事業の実施にあたっては法令等に基づき適正に処理するとともに経費節約を意識し、的確に執行していく必要があるでしょう。



令和2年度 当初予算の主要(新規・拡大)事業

【総務費】

新町防災体育館（仮称）建設事業や社会保障・税番号カード関連事務負担金の増加などにより、前年度対比2億51万円、1.2%の増額となっています。

- ◆新町防災体育館（仮称）建設事業 621,704 千円

【民生費】

子どものための教育・保育給付費や障害福祉費、保育所等緊急整備事業費補助の増加などにより、前年度対比10億4,628万円、1.8%の増額です。

- ◆保育所等施設整備事業 895,951 千円
- ◆高齢者あんしんセンター運営事業 582,150 千円

【衛生費】

高齢者等ごみ出し支援事業の開始や高浜クリーンセンター建設事業費の増加などにより前年度対比61億625万円、67.0%の増額となっています。

- ◆高浜クリーンセンター建設事業 6,075,898 千円
- ◆高齢者等ごみ出し支援事業 72,221 千円

【商工費】

産業立地振興奨励金の増加、職場環境改善事業補助や箕郷矢原宿古民家改修の実施などにより、前年度対比1億3,111万円、0.6%の増額です。

- ◆職場環境改善事業補助金（事業所の空調設備等設置支援）100,000 千円
- ◆企業誘致のための奨励金 690,044 千円

【教育費】

小中学校トイレ洋式化工事や外壁改修工事の拡充など学校環境の改善を一層推進するなどにより前年度対比7億9,274万円、5.3%の増額です。

- ◆学校施設維持補修等の推進 914,234 千円
- ◆中学校部活動指導員派遣事業 40,000 千円

後記：今、日本中・世界中の人々が見えない不安や恐怖と戦い、悲しみと辛抱の毎日を過ごしています。このような時だからこそ自分の行動に責任を持ち、周りの人を傷つけない気持ちを大切にしていきたいものです。明るい未来は必ずやってくるでしょう。